

公立高校入試情報 滋賀県

【社会】

令和3年度滋賀県入試の全体傾向

- 大問構成、問題数について
 - 大問は地1・歴1・公1の計3問、小問は24問で昨年より2問減。
 - 文章記述問題は4問で昨年より3問減。
- 出題傾向について
 - 記述問題は、いずれも資料3つ以上を読み取って答えるもので、正答例が80字以上となるブラジルの環境保全に関する問題もある。読解力と文章力が必要となる。
 - 各分野、基本知識問題と資料読み取り問題がまんべんなく出題されている。
 - 歴史・公民で、誤っている箇所を選び、正しい内容を書く出題形式がみられた。

■ 資料読み取り問題の出題

・例年、各分野とも資料を読み取って答えさせる問題が多く見られるため、資料を正しく読み取る力が必要。

■ 文章記述問題の出題

・各分野で複数の資料を参照して記述させる問題が見られ、記述量も比較的多いため、複数の資料を読み取る対策と記述対策の両方が必要。

★滋賀県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名/項目		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度
地理的分野	世界の姿			●	
	世界各地の人々の生活と環境				●
	アジア州			●	●
	ヨーロッパ州, アフリカ州	●		●	●
	北アメリカ州, 南アメリカ州, オセアニア州			●	●
	日本の姿				
	世界からみた日本の自然, 人口	●	●	●	
	世界と日本の資源・産業, 結びつき	●	●	●	●
	九州地方, 中国・四国地方				
	近畿地方, 中部地方		●	●	
歴史的分野	関東地方, 東北地方, 北海道地方	●	●		
	身近な地域の調べ方		●		
	文明のおこりと日本	●			
	古代国家の歩み	●	●	●	●
	中世社会の展開	●	●	●	
	天下統一				●
	近世社会の発展	●	●	●	●
	近代ヨーロッパと日本の開国		●		●
	近代日本の歩み	●	●		●
	二度の世界大戦と日本		●	●	
公民的分野	現代の日本と世界			●	
	現代社会と私たちの生活	●	●		
	人間の尊重と日本国憲法		●		
	現代の民主政治, 国会	●			●
	内閣・裁判所, 三権分立	●		●	●
	地方自治	●			●
	消費生活と流通・生産, 市場経済と金融				
	国民生活と福祉		●	●	
	地球社会と私たち	●		●	
	分野統合	●			
出題形式別の傾向	大問数	3	3	3	3
	小問数	22	27	26	24
	記号解答	6	12	10	11
	用語記述	6	8	9	9
	文章記述	10	7	7	4
	作業・作図				